

第6回答申案検討小委員会 会議録

日 時：平成26年4月15日（火）

午後6時30分～9時10分

会 場：木更津市立中央公民館3階第2講習室

出席者 榛澤委員、橋本委員、地曳委員、青木委員、大岩委員、鈴木委員
蘇我委員（議長）、石井委員（副議長）（8名）
事務局 石井生涯学習課長、佐々木副主幹、露寄主査

開 会

進 行 それでは、ただ今より木更津市社会教育委員会議第6回答申案検討小委員会を開催いたします。

最初に榛澤委員長から挨拶をお願いいたします。

榛澤委員長 皆さんこんばんは。お疲れのところご苦労さまです。それでは第6回目の検討委員会を開催いたします。

それでは早速議事に入りたいと思います。

議題の1 答申案の作成についてということで、今日の進め方について、事務局からお願いします。

資料等の説明 事務局

榛澤委員長 ただ今の説明について、何かご質問等ありますでしょうか。

特にご意見等、無いようですので、資料の答申（案）ver.3について、各章ごとに内容を検討したいと思います。今回は、事務局に朗読してもらった後、詳細に検討していきたいと思います。

はじめに 修正部分の説明と朗読—事務局

榛澤委員長 何かご意見ありますでしょうか。

特になし の声

榛澤委員長 特にないようですので、次の項目をお願いします。

1 青少年の自然体験活動の意義について（1）今なぜ青少年の自然体験活動

なのか～子どもたちの現状と課題～ 修正部分の説明と朗読—事務局

榛澤委員長 何かご意見ありますでしょうか。

青木委員 P2の3段目最後の行の「親子で」はどうなりますか。

橋本委員 削除しても意味は通じるので、同様に配慮して削除したらどうでしょうか。

榛澤委員長 「親子」の扱いについては、また後の部分で協議したいと思いますが、この部分は意味が通じるので削除したいと思います。他に意見がないようであれば、次をお願いします。

（2）「生きる力」を育む体験活動～青少年の自然体験活動の意義と効果～

修正部分の説明と朗読—事務局

榛澤委員長 何かご意見ありますでしょうか。

青木委員 P2の最後の行の「はぐくむ」がひらがなになっていますが、漢字ではないのでしょうか。

事務局 答申の引用部分はひらがなになっています。

今、読んでいて気がついたのですが、P3の2段目の最後のセンテンスが長いので、2つの文章に分けたらどうでしょうか。

橋本委員 その部分は、分割した方がわかりやすいと思います。今回は、「自然体験活動」について提言しているのです、その段落の最初の3行の「体験活動」の分類は必要ないと思うのですが、いかがでしょうか。

石井委員 体験活動の分類は、前述の答申を補足する内容になるので、そのままあった方がよいと思います。

榛沢委員長 それでは、前半の部分はそのまま、後半部分は「・・・貴重な機会となります。また、きまりや・・・」に分割するというので、次に進みたいと思いますので、よろしくをお願いします。

2 青少年の自然体験活動の推進方策（1）青少年の自然体験活動の取り組み

の現状と課題について①社会教育における自然体験活動の現状と課題 修正部

分の説明と朗読－事務局

榛沢委員長 何かご意見ありますでしょうか。

石井委員 P4の12行目の「ハックルベリー」ですが、いきなり固有名詞が出てきているので、知らない人は何なのかわかりません。地域住民の団体とかボランティア団体とかを頭に付けた方がよいと思います。

事務局 そうなると、プレーパーク活動についても説明が必要ですか。

橋本委員 「屋外で自分たちがやりたい遊びを自分たちのやり方でやる」というのがプレーパーク活動ですね。

石井委員 「冒険型自由遊び」という感じですか。

橋本委員 「冒険」という言葉を使うと危険なイメージがするので、私たちはあまり使わないようにしています。

橋本委員 「子どもの自由を最大限に生かした遊び」「子どもの自由な遊びを見守る」

大岩委員 「プレーパーク」という言葉が、いろいろな解釈があって意味が確定していないのならば無理に使う必要はないのではないですか。

石井課長 ハックルベリーの活動の特徴は、屋外で放課後子ども教室をやっているという点ではないのですか。

大岩委員 インターネットの言葉の解説では「子どもがやりたい遊びができるよう、地域住民らが身近な野外などで環境を整えた『冒険遊び場』とありますよ。

橋本委員 要は、40年前の子どもの公園での遊びを再現したものです。

地曳副委員長 放課後子ども教室の事業ということであるならば、資料にきちんと書けば良いのではないのでしょうか。

榛沢委員長 それでは、ボランティア団体「ハックルベリー」とし、「プレーパーク活動」について、大岩委員が調べてくれた「子どもがやりたい遊びができるよう、地域住民らが身近な野外などで環境を整えた『冒険遊び場』という脚注をつけるということはいかがですか。

橋本委員 良いと思います。

榛沢委員長 それでは、他にご意見がありますでしょうか。

石井委員 P4の下から6行目の青年を対象とした事業についてですが、なぜ「開催そのものが困難な状況」なのか、理由を説明しなくて良いのでしょうか。

地曳副委員長 青年団があった頃は良かったのですが、現在は青年を組織できない状況があります。私は、経験的に困難だと思っていたのですが、説明が必要でしょうか。

橋本委員 青年は、集まる時間がないということと、絶対数が少ないということだと思います。

地曳副委員長 公民館活動だけでなく、青年会議所や他の青年部も同じような状況だと思います。

石井委員 それにしても、「内容の如何を問わず」はおかしいので削除した方が良いと思います。
また、困難な状況「が」あり、は、「で」ですね。

榛澤委員長 それでは、他にご意見がありますでしょうか。ないようでしたら、次お願いします。

②学校教育における自然体験活動の現状と課題 修正部分の説明と朗読—事務局

石井委員 P5の2段目、2行目から6行目にかけての文章のつながりがすっきりしないような気がします。「通常」というのも違和感があります。また、鎌足小、波岡小は、こうした形で省略して良いのでしょうか。

榛澤委員長 それでは、前半部分は「校外学習やボランティア活動、自然体験学習を中心とした宿泊学習等が実施されています」とし、後半部分は「教育の森」がある波岡小学校や鎌足小学校では」に、修正したいと思いますがいかがでしょうか。

石井委員 それで良いと思います。

榛澤委員長 それでは、他にご意見がないようでしたら、次、お願いします。

(2) 青少年の自然体験活動の今後の推進方策について 修正部分の説明と朗読

—事務局

橋本委員 P6の2行目「まず家から飛び出して」は、「外に出て」で良いと思います。

石井委員 同ページの5行目ですが、「乳幼児が積極的に自然にふれあう体験を広げていく」は、「乳幼児の自然にふれあう体験を積極的に広げていく」に修正した方が良いと思います。

地曳副委員長 文末が、「重要です」、「大切です」、「必要です」という形で連続していますが、もう少し整理してはいかがでしょうか。

事務局 この部分は、表現を強めた方が良いということで、文末を変更した箇所です。

石井委員 4段目の3行目と4行目の文末が「必要です」と重なっているところは、修正した方が良いと思います。

榛澤委員長 それでは、最初の「必要です。しかし、今後は」を削除し、「それらの活動を発展させていくことはもちろん、青年の自立や交流等、青年自らの課題や活動についても配慮していく必要があります」にしたいと思います。また、その他の「重要です」、「大切です」、「必要です」の文末については、原則としてこのままの形にしたいと思います。

大岩委員 P6の2段目の「行政、学校、地域の『青少年育成団体』」と3段目の「地域の『関係諸団体』」はどう違うのでしょうか。

事務局 意味合いはあまり変わらないと思いますが、『関係諸団体』の方が青少年育成団体以外の団体も含んでいます。ただ、前者は自然体験のプログラムを実践している団体として、『青少年育成団体』としています。

榛澤委員長 それでは、他にご意見がないようでしたら、次お願いします。

3 少年自然の家キャンプ場の今後のあり方 (1) 少年自然の家キャンプ場の現状

と課題について 修正部分の説明と朗読—事務局

榛澤委員長 特にご意見がないようですので、先ほど事務局から話があった脱字、P7の1段目5行目の「址あること」を「址にあること」に、P8の上から3行目の「キャンプ場利用した」を「キャンプ場を利用した」に、修正をお願いします。

それでは、次をお願いします。

(2) 少年自然の家キャンプ場の今後のあり方について 修正部分の説明と朗読

—事務局

榛澤委員長 以前は、オリエンテーリングもやっていましたよね。ピザづくりなんかも良いです

ね。

橋本委員 石釜を作ればいいのですよね。今、横浜で流行っています。

地曳副委員長 公園では火を使った活動ができないということがありますので、キャンプ場だからこそできる具体的な活動をもっとあげた方が良いと思います。

橋本委員 ひょうたんの栽培と炭づくりとありますが、炭づくりだけで良いのではないのでしょうか。また、竹工作と竹細工づくり・ツリーハウスづくりの「づくり」は必要ないですね。

大岩委員 しいたけやたけのこは、放射能の関係は大丈夫なのですか

事務局 出荷制限は解除されています。また、「城址」と「城跡」が混在しているので、文化課に確認して整理したいと思います。

石井委員 ここであげられている活用方策の事例は、個人向けが多いような気がするのですが、団体向けのプログラムは他にあるのでしょうか。

榛澤委員長 千畳敷でペットボトルを使ったロケットなどもやっていますよね。

地曳副委員長 セミナーハウスができれば、さまざまなレクリエーション等、集団活動のメニューを増やせると思います。

青木委員 4 段目 1 行目の「また」は、不要だと思います。同じ行の「拡充していくるためには」の「る」もミスプリントですね。

橋本委員 「積極的に」が重なっているので、同じ段の 4 行目の「積極的に」もいららないですね。

石井委員 最後の段の冒頭の「今後、」も不要ですね。

地曳副委員長 最後の行の文末は、「望まれます」ではなく、「必要です」にしてほしいと思います。

事務局 前のセンテンスも「必要です」ですし、この文章が突然出てくるので唐突な感じがします。

榛澤委員長 ここは本文の最後の文章ですし、「求められています。」として、最後の文章は削除したいと思います。それでは、活用方策の部分は、いろいろ出された意見にそって修正をお願いします。最後に「おわりに」ですね。

おわりに 修正部分の説明と朗読－事務局

榛澤委員長 最後から 3 行目の「運営方法等の改善」は、「運営方法等が改善」のミスですね。他に何かご意見はありますか。蘇我議長から、「おわりに」をもっとふくらませた方が良いという意見があったと思いますが、いかがですか。

蘇我議長 答申全体の方向性、何を訴えたいかがはっきりしていれば良いと思います。

榛澤委員長 それでは、答申の本文についての協議は終了にしたいと思います。次に、「資料」については、いかがでしょうか。

事務局 前回の社会教育委員会議で、脚注から資料を読めば分かるようにしてほしい、との意見があったので、資料が多くなってしまいました。なお、できるだけ省略するようにしましたが、それでも多いような気がするのですがいかがでしょうか。また、公民館の事業については、平成 25 年度の計画を報告に差し替えたいと思います。

地曳副委員長 P56 の真里谷城跡関係の地図が不鮮明で非常に見にくいです。P57 の表も、真里谷城がもっと分かるように検討してください。

橋本委員 真里谷城跡をもっと身近にしていけるためには、地図づくりから始めなければいけませんね。ただ、こんなにいっぱい資料を付ける必要があるのですか。

地曳副委員長 あった方が良いと思います。

榛澤委員長 それでは、全体的に何かありますでしょうか。

特にないようですので、「その他」があれば事務局からお願いします。

今後のスケジュールについて説明 事務局

榛澤委員長 原則として、今回、修正したものを社会教育委員全員に送付してもらい、異議がなければそれを「答申案」として会議に提案したいと思います。ただ、修正意見等があった場合は、最終的に議長と答申案検討小委員長に一任するということですが、よろしいでしょうか。

異議なし の声

それではご異議がないようですので、続きまして、社会教育委員会議の進め方について、事務局から説明をお願いします。

第1回社会教育委員会議について説明 事務局

榛澤委員長 何かご意見ありますでしょうか。

蘇我議長 最終的な議論の場なので、詳細については事務的に処理してもらって、答申で何を言いたいのか確認することが大切だと思います。

榛澤委員長 それでは、その方向でやっていきたいと思います。

本当に長い間皆さんにご協力いただき、また、委員長を支えていただき本当にありがとうございました。当日、きちんと答申ができるようにしたいと思いますので、よろしくをお願いします。それでは終了の時刻になりましたので、委員会を閉じさせていただきます。

進 行 長時間にわたり熱心にご討議いただき大変ありがとうございました。なお、本日が最後の小委員会となりますので、石井課長よりお礼のご挨拶がございます。

石井課長 昨年の9月から今日まで6回にわたり熱心なご議論をいただき、誠にありがとうございました。正式な答申をいただくのは5月8日になりますが、この答申が木更津市の今後の自然体験活動の充実とキャンプ場のあり方の方策について、より良い方向を示していただけたのではないかと考えています。大事なのはこの答申が出た後に、私どもがこの答申を受け取っていかに施策に反映できるか、ということだと考えています。これからの木更津市の青少年の育成のあり方がこの答申に十分盛り込まれていますので、これからの教育委員会の活動を後押ししてくれるのではないかと考えています。本当に夜遅くまで熱心に協議をしてくださったことに重ねて感謝申し上げ、お礼のことばとさせていただきます。どうもありがとうございます。

進 行 それでは、以上を持ちまして全てを終了いたします。